

新メンバーからのご挨拶♡

地域包括支援センターかがわに**新メンバー**が加入いたしました！！加古川町の高齢者の相談窓口として、安心して生活できる地域づくりの一助となるよう努めてまいりますので、何卒よろしくお願いいたします。

社会福祉士の寺井です。以前は障害福祉分野で働いていました。地域の方が安心して生活を送れるように努めていきたいと思えます。よろしくお願いします。



主任ケアマネジャーの山崎です。「人生幾つになっても挑戦」新しいことにチャレンジし、自分らしい生き方を目指したいです。

加古川町内多職種連携研修会

6月21日、総合福祉会館大ホールで「パーキンソン病の方の暮らしを理解しよう」と題して、加古川町内の民生委員、ケアマネジャー、介護職員、ヘルパー、看護師、福祉用具専門員、医療機関のソーシャルワーカー、薬剤師、生活支援コーディネーター、医師会コーディネーターなど様々な職種の参加で、地域で生活している難病のパーキンソン病の方のご支援について学びました。講師に、加古川健康福祉事務所の尾西保健師をお招きし、グループワークにも参加いただき、顔の見える関係づくりが一步前に進んだように思います。参加者の誰もが、**地域の連携の大切さ**を確認できた研修会でした。



氷丘地区ささえあい協議会

6月24日、8月6日と**氷丘地区ささえあい協議会**に参加しました。メンバーの入れ替わりもあり、改めて氷丘地区の地域づくりについて話し合いをしました。氷丘地区での話し合いは3年目を迎え、これまでの2年間の成果である「**氷丘地区お役立ち情報**」の活用方法や、**地域でのきめ細やかな見守り**について意見交換を重ねています。今後、少子高齢化がますます進行し、既存の制度やサービスだけでは高齢者の生活を支えきれないことが予想されています。そんな中、地域の実情に合わせてどのような体制・仕組みづくりを進めることができるのか、包括としても一助となれるよう努めていきたいと思っています。



加古川町内ケアマネジャー研修会



まだまだ暑い最中の8月23日、社協の**生活支援コーディネーター**を講師にお招きし「**地域の課題を解決していく仕組み作り**」と題して、生活支援コーディネーターの活動内容を学び、グループワークでは、ケアマネジャーが支援していく中での地域の困りごとの発表、共有が行われました。「**氷丘地区のインフォーマルな資源を知ることが**

できて良かった」「**窓口がはっきりわかって良かった**」との声上がり、地域のインフォーマルサービスの更なる必要性についてなど、**ケアマネジャーと生活支援コーディネーターのますますの連携**が行われるきっかけ作りとなった研修会でした。

サロン代表者交流会

7月9日、加古川市総合福祉会館大ホールで「**地域とサロンと顔のつながり交流会 ～加古川町の社会資源を知り今後の在り方を考えよう～**」とのタイトルで開催しました。サロン代表者様・お世話役の方々総勢**33団体84名**の方に参加いただきました♪1部では**社会福祉協議会**より県民ボランティア助成金について、**生活支援コーディネーター**より住み慣れた地域で自分らしい生活が出来るようにささえあいのしくみ作りやサロンの効果、**東播磨生活創造センター「かこむ」のシミンズシース**よりシニア交流サロン等、3名の講師より話をいただきました。2部では、グループワークを行い「運営をして良かったこと」「参加者にとって良かったこと・効果」「今後どのような取り組みをしていくか」のテーマで話し合い「**生きがいになる**」「**サロンのつながりが日頃の暮らしにも広がる**」との楽しみを共有しつつ「**でもやっぱり後継者がね…**」との課題もあがりました。皆さんの熱い思いに触れ、今後もタイトルのごとく地域とサロンと顔のつながりが続いていくよう微力ながらお手伝いできればと思っております。参加いただいたみなさま、ありがとうございました！



本町地区人権学習会



8月24日、**本町地区の人権学習会**に参加し「**消費者被害にあわないように**」と題して講演させていただきました。オレオレ詐欺などの特殊詐欺の被害はなくなることがなく、特に**高齢者が被害にあいやすい**という現状があります。背景をお伝えし、どうやって被害を防ぐのか、もし被害にあったらどうしたら良いかと、みなさまと一緒に考える機会となりました。特殊詐欺などは高齢者の人権を侵害することにもつながり、地域での見守りも大切になります。包括としても高齢者の権利を守ることができ

るよう、消費生活センターなどとも連携の必要性を改めて感じました。

認知症地域支援推進員研修会



8月22日、**CHIAKIほおずき加古川**で、**認知症地域支援推進員研修会**を開催させていただきました。加古川市独自の認知症に関する取り組みの紹介や、認知症地域支援推進員の役割などをお伝えしました。「**見守りカメラなど知らなかったことばかり**」「**介護者のつとめなど活用していきたい**」という意見をいただき、より一層の啓発の必要性を感じ、新たな取り組みがあれば共有していきたいと思いました。関係機関との連携や、顔の見える関係性づくりから**認知症の人でも安心して生活できる地域づくり**につなげていけるよう、今後も研修会を開催していきたいと考えています。

介護者ほっとカフェ

8月9日の介護ほっとカフェは、**小規模多機能型居宅介護じけまちの見学会**を実施しました。介護ほっとカフェは毎月第2金曜日の13時30分から地域包括支援センターで開催していますが、同じ建物で運営している小規模多機能じけまちについて「何をしているところなの?」「どんなサービスなの?」という問い合わせが多く、それにお応えできたらと今回の見学会の開催となりました。じけまちの概要を伝えていただいた上で、2グループに分かれて見学してきました。「**きれいな施設ね**」「**臨機応変に対応できることが良いね**」といった感想をいただきました。11月には**リフレッシュバス旅行**も企画していますので、今後もみなさまのご参加をお待ちしております。

